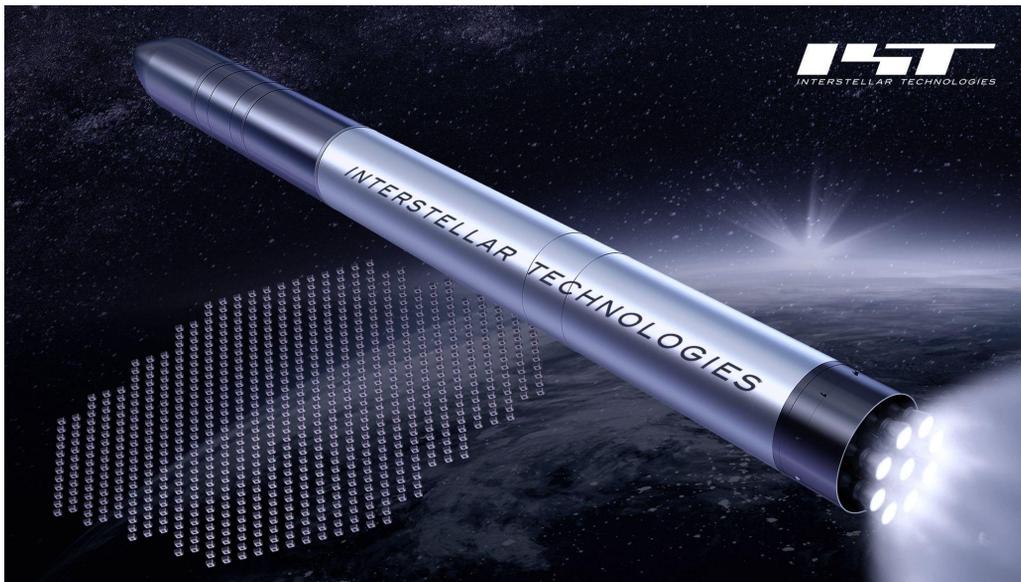


インターステラテクノロジズ、シリーズEラウンドで31億円を資金調達
SBIグループ、株式会社NTTドコモ、りそな銀行など
日本初の、ロケットと人工衛星の垂直統合型スタートアップへ



宇宙輸送と宇宙利用を通じて地球の課題解決を目指す宇宙の総合インフラ会社インターステラテクノロジズ株式会社（本社：北海道広尾郡大樹町、代表取締役 CEO：稲川貴大、以下インターステラテクノロジズ）は、SBIグループや株式会社NTTドコモなどを新たな引受先とした第三者割当増資および、りそな銀行からの融資により、シリーズEラウンドで31億円の資金を調達しましたので、お知らせいたします（*1）。これにより、補助金などを含めた累計の調達額は約170億円となりました。

資金調達の背景と目的

インターステラテクノロジズは、日本初のロケット事業と人工衛星事業の垂直統合を目指しています。ロケット事業では小型人工衛星打上げロケットZERO開発が2023年9月、文部科学省の「中小企業イノベーション創出推進事業（SBIRフェーズ3）」に採択されました（*2）。今後2回のステージゲート審査を経て、2027年度までに最大140億円が交付されるもので、初号機打上げに向けて着実に開発を進めています。

一方の人工衛星事業は、ロケット会社が有することで強みが最大化できる分野に特化しており、SpaceX（米国）の「Starlink」を筆頭とした衛星通信事業への参入を目指しています。インターステラテクノロジズが掲げる「衛星通信3.0」はスマートフォンなどの地上端末と直接つながることができ、地上通信網と同等の高速かつ大容量が可能な次世代通信です。2023年9月より国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）との共同研究を開始（*3、NICTは今回のラウンドの引受先としても参画）、2024年6月には総務省の研究開発事業を受託しています（*4）。

インターステラテクノロジズは日本初のロケットと人工衛星による垂直統合型スタートアップとして、今回調達した資金によってロケットおよび人工衛星の両事業を加速させてまいります。

*1 りそな銀行は融資枠設定分を含む

*2 2023年9月29日付プレスリリース <https://www.istellartech.com/news/press/8289>

*3 2023年10月2日付プレスリリース <https://www.istellartech.com/news/press/8321>

*4 2024年6月21日付プレスリリース <https://www.istellartech.com/news/press/8927>

シリーズEラウンド引受先一覧（順不同、敬称略）

SBIグループ

株式会社NTTドコモ

西武信用金庫

西武しんきんキャピタル株式会社

NES投資事業有限責任組合

株式会社北洋銀行 / 株式会社北海道二十一世紀総合研究所（北洋SDGs推進2号投資事業有限責任組合）

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

他

融資

りそな銀行

SBIグループ 小野 浩之 様（SBIインベストメント株式会社 次長） コメント

宇宙輸送は巨大な宇宙市場の産業基盤を支えるインフラとして重要性が高まっており、グローバルで民間市場の競争が激化していますが、国内における事業者はいまだに限定的です。その中でインターステラテクノロジズ社は、日本国内のリーディングカンパニーとしてグローバルにも活躍できると期待し出資をさせていただきます。SBIグループとして引き続き全面的に支援をまいります。

株式会社NTTドコモ 代表取締役副社長（CTO、CAIO、CPO） 佐藤 隆明 様 コメント

NTTドコモは、新しい技術である6GやIOWNに加え、宇宙空間においても大容量通信・コンピューティング処理基盤による「宇宙統合コンピューティング・ネットワーク」の実現に挑戦しています。インターステラテクノロジズの掲げる「衛星通信3.0」は、これらNTTドコモが取り組むネットワークの高度化・効率化に寄与する重要かつ革新的な技術であると考えております。日本発の衛星通信事業をめざすインターステラテクノロジズの事業発展を応援しています。

インターステラテクノロジズ株式会社 代表取締役 CEO 稲川 貴大

日本政府が宇宙産業の重要性から民間ロケットの支援を明確に打ち出し、また弊社がその支援プログラムに採択いただいていることは、弊社事業にとって大きな後押しになっています。こういった環境の中で、宇宙輸送に加え、革新的な通信衛星技術をもって宇宙から地上の生活を豊かに変えることのできる事業構想を進めてきました。今回この構想に共感をいただき、多くの強力なサポートをいただくことができ感謝するとともに、皆様のご期待に応えるべく全力で開発と事業を進めてまいります。

《インターステラテクノロジズ株式会社 会社概要》

インターステラテクノロジズは、低価格で便利な宇宙輸送サービスを提供することで、誰もが宇宙に手が届く未来の実現を目指すスタートアップ企業です。北海道大樹町に本社を置き、東京支社と福島支社、室蘭技術研究所（室蘭工業大学内）の4拠点で開発を進めています。観測ロケットMOMOでこれまでに計3回、国内民間企業単独として初めて且つ唯一の宇宙空間到達を達成、次世代機となる小型人工衛星打上げロケットZEROの開発を本格化させています。人工衛星開発事業Our Starsも手がけており、国内初のロケット×人工衛星の垂直統合サービスを目指しています。

所在地：北海道広尾郡大樹町字芽武149番地7

代表者：代表取締役 CEO 稲川 貴大

事業内容：ロケットの開発・製造・打上げサービス

<https://www.istellartech.com/>

本件の取材に対する問い合わせ

インターステラテクノロジズ株式会社 広報 高橋聡実（たかはし さとみ） / 中神美佳（なかがみ みか）

Mail：press@istellartech.com TEL：01558-7-7330